

2009年9月

「風神」と「プロレス中継」

先日馬電のOBの人が、わざわざ新聞の切り抜きを送ってくれました。読売新聞の一面に掲載されているコラム「編集手帳」の2月26日付のものです。

ご覧になった方もいるかと思います。「風神」が今、こんな形でメディアに登場するとは・・・この記事を読んで「風神」と「プロレス中継」というキーワードからあの頃のなつかしい記憶がよみがえってきました。

当時太田市にプロレスの一行がやってきました。たしかアントニオ猪木の一行だったと思います。その時、我々営業のメンバーがテレビの中継と同じように対戦の合間にマットの上へのぼり、「風神」で一生懸命掃除する「マネ」をしたことを思い出しました。風神全盛期の大変懐かしい思い出の一コマです

記事にもあるように、当時「風神」は掃除機の代名詞にもなり、「松下の風神を下さい・・・」と言われるほどでした。「風神」よ、もう一度・・・

H21年2月26日読売新聞朝刊

編集手帳

日本の電気掃除機で過去に最も名前の売れた機種は三菱電機の「風神」といわれる。「ただいまリング上を掃き清めておりますのは『風神』であります」。往年のプロレスファンはご記憶のことだろう◆昭和40年代の初め、日本テレビのプロレス中継では対戦の合間に生のCMが入った。飛び散った汗の掃除は雑巾のほうが…と子供心に思わぬでもなかったが、ジャイアント馬場の登場を待ちつつ聞いたリングアナウンサーの声は今も耳に残っている◆ある人はテレビや掃除機などの電化製品が一つ、また一つと増えていったわが家の遠い昔を懐かに浮かべる。ある人は、画面の力道山と一緒の体を動かしていた祖母の面影を偲ぶ。プロレス中継という鍵でひらかれる記憶の扉はさまざまだろう◆日本テレビが日曜深夜に放送しているプロレス中継が来月で終わり、地上波から姿を消す。定期中継がはじまって半世紀余り、見る人が減ったためという◆歌人の島田修三さんに一首がある。△女房のコブラツイスト凄きかな戯れといへ悲鳴ぞ出づる▽。そういえば、その技を初めて目にしたのも日本テレビの中継だった。

2009. 2. 26